

まえがき

この技術参考資料は、INSネットとこれに接続される通信機器とのインタフェースについて説明したものであり、通信機器を設計する際の参考となる技術的情報を提供するものです。

西日本電信電話株式会社は、この資料の内容によって通信の品質を保証するものではありません。

端末設備が具備すべき条件は、総合デジタル通信サービスにおける端末等の接続の技術的条件に関する規則で定められていますが、本資料はその内容の一部を含んでいます。

INSネットでは、2つの64kbit/sの情報チャンネルと1つの16kbit/sの信号チャンネルを利用できる「INSネット64」（基本インタフェース）サービスと、複数の64kbit/sの情報チャンネルの大束利用に加え、より高速利用の384kbit/sや1536kbit/sの情報チャンネルを利用できる「INSネット1500」（一次群速度インタフェース）サービスを提供しています。

なお、ISDNユーザ・網インタフェースに関する記述にあたっては、情報通信技術委員会（TTC）の御理解を得て、関連するTTC標準の内容を引用または参照しています。

本資料の記述方法について

本資料では、TTC標準でオプション規定となっている項目、TTCで非標準となっている項目を太線の枠（—）で示し、また、現在INSネットを提供していない項目については、太線の枠（—未提供—）で表示しています。さらに詳細部分の規定を明確にした部分については、点線の枠（……）で示します。

TTC標準でオプション規定となっている項目及びTTC非標準となっている項目

現在INSネットで提供していない項目

未提供

…… 詳細について規定を明確にした部分及び解説部分 ……

本資料で参照する文献の記述法及び正式名を以下に記します。

レイヤ1仕様：「INSネットサービスのインタフェース第2分冊」のレイヤ1仕様

レイヤ2仕様：「INSネットサービスのインタフェース第2分冊」のレイヤ2仕様

レイヤ3仕様：「INSネットサービスのインタフェース第3分冊（レイヤ3回線交換編）」

付加サービス仕様：「INSネットサービスのインタフェース第4分冊

（レイヤ3回線交換付加サービス編）」

メタリック伝送方式仕様：「INSネットサービスのインタフェース第5分冊

（基本インタフェース用メタリック加入者線伝送方式編）」

光伝送方式仕様：「INSネットサービスのインタフェース第6冊

（一次群速度インタフェース用光加入者線伝送方式編）」

その他（参考資料）

TTC標準JT-Q931補遺（JT-Q931を正しく理解し、運用するための補助資料として、TTC標準JT-Q932補遺が有効であるため、参照願います。）

（発行元：社団法人 情報通信技術委員会）

本資料の用語は、TTC標準で使用される用語を使用しています。